

<0点リセット調整方法>

1. 電源スイッチOFF

2. 点棒箱の掃除をします。(汚れの酷い時は、点棒箱の手入れの仕方を参照)



※4面の点棒箱を掃除して下さい。
(水で濡らし、強く絞ったタオル等にて)



電源スイッチ

3. 電源スイッチをONにし、5秒以内にサイコロスイッチの6ピンを押して下さい。



北

南



ガイダンス
「調整モードです。」

※「調整モードです。」のガイダンスが無く、
このような表示にならない場合には、再度
電源スイッチを切り、やり直して下さい。
※6ピンのスイッチをしっかりと押すこと。

4. 親決(登録)スイッチを押したまま、各面のサイコロスイッチを順番に押します。 (百点・5百点・千点の0点リセットです。)



※右側の数字が0以外の場合があります。
(この調整をすると0になります。)
※親決(登録)スイッチが離れない様に注意。
※各面のサイコロスイッチをゆっくり押して行きます。
※左側の数字1は、100点棒・500点棒・1,000点棒の入る
3カ所の箱合計を表し、数字5は、5,000点棒・10,000
点棒の箱を表します。

5. 親決(登録)スイッチを離し、各面のサイコロスイッチを押します。



※この写真は、北面のサイコロスイッチ(5ピン)を押している状態です。
※サイコロスイッチを押した面の左側の数字が1から5に変わります。
※赤丸内が5に変わった状態です。

6. 右側の数字が5になったら、4.と同様に操作します。(5千点・1万点の0点リセットです。)

7. 最後にどちらかの積棒スイッチを押します。



※電源スイッチをONにした時と同様に点数表示がスクロールし、
表示が8. 写真の様になります。

8. 0点リセット完了です。



※この表示になればOKです。(点棒を入れて下さい。)
※一面に10万点を入れて、100,000点の表示をすればOKです。
※上手く出来なかった場合は、1. からもう一度やり直して下さい。
※それでも点数の誤表示がある場合には、点棒不良の場合やボリューム
調整0点リセットの必要があります。
計測器板が不良の場合もあります。